

# 第7回岡山県新型コロナウイルス ワクチン接種体制確保協議会

令和4年5月18日

岡山県新型コロナウイルス  
ワクチン接種体制確保協議会

# 岡山県のワクチン接種状況

(令和4年5月16日時点)

区分	人口	1回目接種回数 (接種率)	2回目接種回数 (接種率)	3回目接種回数 (接種率)
12～64歳	1,137,642	957,669 (84.18%)	950,602 (83.56%)	532,669 (46.82%)
65歳以上	568,499	536,525 (94.38%)	535,002 (94.11%)	505,250 (88.87%)
計(12歳以上)	1,706,141	1,494,194 (87.58%)	1,485,604 (87.07%)	1,037,919 (60.83%)
5～11歳	115,386	15,788 (13.68%)	12,461 (10.80%)	—
合計(全年齢)	1,893,791	1,509,982 (79.73%)	1,498,065 (79.10%)	1,037,919 (54.81%)

## < 3回目接種 年代別接種率 >

12～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
16.61%	36.77%	37.63%	47.76%	65.81%	79.02%	89.33%	92.47%	60.83%

※ 人口は【統計】令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市町村別）令和3年1月1日時点による。

※ 12～64歳の人口は推計値であり、年齢不明の者の接種回数を含む。

# I 4回目接種の体制について

# 4回目接種に関する国の方針①

## <位置づけ>

3回目接種後のワクチンの有効性の持続期間や、現在までに得られている4回目接種の有効性・安全性に関する知見、諸外国における対応状況等を踏まえ、感染した場合の重症化予防を目的として、4回目接種を特例臨時接種として位置づける。

## <対象者>

3回目接種から5か月以上が経過した

① **60歳以上の者**

② **18歳以上60歳未満の者のうち、**

ア **基礎疾患を有する者**

イ **その他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める者**

(②を以下「基礎疾患を有する者等」という。)

※対象者については、国において引き続き検討を行っていく。

## <接種開始時期>

5月下旬から開始できるよう、関係政省令等を改正

# (参考) 基礎疾患を有する者の範囲

## <基礎疾患を有する者（前スライド中対象者の「②ア」）の範囲>

### 1 以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

- 慢性の呼吸器の病気
- 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
- 慢性の腎臓病
- 慢性の肝臓病（肝硬変等）
- インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
- 免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。）
- ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
- 染色体異常
- 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
- 睡眠時無呼吸症候群
- 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している（※）又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している（※）場合）  
（※）精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳を所持している方については、通院又は入院をしていない場合も、基礎疾患を有する方に該当します。

### 2 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

BMIとは、肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数で、  
[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で求められます。（身長はcmではなくmで計算します。）

## 4回目接種に関する国の方針②

### <使用ワクチン>

ファイザー社製ワクチン 又は モデルナ社製ワクチン

※接種量は3回目接種と同じ（ファイザー0.3ml、モデルナ0.25ml）

### <予防接種法上の取扱い>

- ・接種勧奨 → 全ての接種対象者
- ・努力義務 → 60歳以上の者

				R4.4.28開催第13回厚生労働省 自治体向け説明会資料（抜粋）
		・・・接種勧奨（予防接種法第8条）：全ての接種対象者		
		・・・努力義務（予防接種法第9条）：1～3回目は12歳以上、4回目は60歳以上		
	1・2回目	3回目	4回目	
60歳以上	努力義務		接種勧奨	
12～59歳			接種勧奨	18～59歳（※）
5～11歳	接種勧奨	接種対象外		

※ 4回目接種においては、60歳未満の者については、18歳以上で基礎疾患を有する者その他重症化リスクが高いと医師が認める者のみを対象とする見込みであり、当該範囲において、接種勧奨規定が適用されることとなる。

## <岡山県の方針> 接種券の発送

- **基礎疾患を有する者等が接種の機会を逃すことがないよう、原則として、3回目接種後5か月経過する18歳以上全員に接種券を発送する。**

- 接種対象ではない者へも接種券が届くことになるため、接種券が届いた者が誤解をして接種しないよう、住民や各地域の医療機関への接種対象範囲の周知を徹底する。
- 最終的には予診段階において、医師の判断により、接種対象者であることの確認を行うことになるが、必要に応じて、予約段階や会場受付段階においても確認を行う体制を確保する。
- 接種券が届いた住民からの接種対象に関する問い合わせに適切に対応できる体制を確保する。

## <岡山県の方針> 4回目接種の開始時期

- 4回目接種は、関係政省令等の施行日（5月下旬の予定）から開始する。

- 市町村は、原則として、5月25日を目途に接種券が届くように発送する。
- 接種券が届き次第、予約が可能とする。  
ただし、県共通予約システムは5月26日午前8時30分から4回目接種に対応するため、5月25日までは直接予約を受け付けている接種施設へ電話等で予約をする。
- 関係政省令等の施行日より前に接種券が届いても、施行日までは4回目接種はできない。

## <岡山県の方針> 4回目接種の接種体制

- 県民は、県内どこの接種施設でも、申請不要で接種できる全県での共同体制を継続する。
- 各市町村において、これまでと同様に個別接種や集団接種の体制を構築する。
- 県営接種会場においても、4回目接種を実施する。

- 4回目接種の対象者が60歳以上や基礎疾患を有する者等に限定されている状況、接種券の発送時期等も踏まえた上、接種人数に応じた接種体制を取るよう、柔軟に対応することとする。
- 接種施設が行う接種費用の請求についても、引き続き、被接種者の居住地にかかわらず、全て岡山県国民健康保険団体連合会（国保連）へ請求する。
- 従前の接種後の副反応などへの相談体制も継続して確保する。

## <岡山県の方針> 1～3回目接種の継続

- 特に若年世代の3回目接種率が低い現状を鑑みて、各市町村において、4回目接種の開始以降も、3回目の接種機会を継続して提供する。
- 県営接種会場において、1～3回目接種を継続して実施する。
- 3回目接種までの間隔が2回目接種後から5か月（現在は6か月）以上に短縮される。※ノババックスワクチンを除く。

○引き続き、3回目までの未接種者に対して、接種しやすい環境を整えるとともに、接種の重要性を訴えることにより、接種促進に努める。

○3回目接種までの接種間隔短縮の改正は、4回目接種の開始日と同日となる見込み。

# 県営接種会場の接種体制

## ■ 県営接種会場で4回目接種を実施する。

○ 1・2回目及び3回目に加え、**4回目接種についても県営接種会場で実施**する。

### ○川崎医科大学総合医療センター会場

使用ワクチン	接種日程	接種人数
モデルナ (3・4回目)	5月：月曜日から土曜日 14:30～18:00 6月以降：毎週金曜日及び土曜日 14:30～18:00	120人/日
モデルナ (1・2回目)	月1回(土曜日)	30人/日

### ○岡山県医師会館会場

使用ワクチン	接種日程	接種人数
ファイザー (1～4回目)	毎週金曜日及び土曜日 19:30～21:00	180人/日

## Ⅱ 武田社ワクチン(ノババックス)の 接種体制について

# 武田社ワクチン（ノババックス）に関する国の方針

## <位置づけ>

武田社ワクチン（ノババックス）を特例臨時接種として、1・2回目接種及び3回目接種を行う場合に使用するワクチンに位置づける。

## <対象者>

18歳以上の者

## <接種開始時期>

5月下旬から開始できるよう、関係政省令等を改正

## <接種体制>

各都道府県に少なくとも1か所の接種会場を設置する。（市町村が希望する場合には当該市町村において接種会場を設けることも可能）

## <ワクチンの特性>

- ・ 組換えタンパクワクチン（B型肝炎ウイルスワクチン等に使用）
- ・ 冷蔵（2～8℃）保管（冷凍保存不可）
- ・ 移送不可
- ・ 希釈不要
- ・ 1バイアル当たり10回分
- ・ 0.5mlを筋肉内注射

# <岡山県の方針>武田社ワクチン（ノババックス）の接種体制

■ 武田社ワクチン（ノババックス）の接種は、令和4年5月28日（予定）から県営接種会場（川崎医科大学総合医療センター）において開始する。

## ○接種対象者

優先枠として、アストラゼネカワクチン接種者やmRNAワクチン（ファイザー及びモデルナ）に対するアレルギーがある者等に接種する。6月以降の予約に空きがある場合は、一般枠として、接種を希望する者の予約を受け付ける。

## ○接種日程（予定）

接種日・時間	接種人数	優先枠	一般枠
5月28日(土) 午前	60人	5/23(月)から予約可	-
6月4日(土) 午後	40人	同上	5/30(月)から予約可
6月11日(土) 午前	40人	同上	6/6(月)から予約可
6月25日(土) 午前	60人	同上	6/20(月)から予約可

## ○予約受付：県営接種会場予約コールセンター

☎086-201-2907 毎日10:00～19:00（土・日・祝日を含む）

# (参考) ワクチン種別ごとの接種対象者等

## <ワクチン種別ごとの接種対象者と接種間隔>

部分が5月下旬から改正

ワクチン種別	接種対象者			接種間隔		
	1・2回目	3回目	4回目	1回目→2回目	2回目→3回目	3回目→4回目
ファイザー	12歳以上	12歳以上	60歳以上、 18歳以上の 基礎疾患を 有する者等	3週間	5か月以上	5か月以上
モデルナ	12歳以上	18歳以上		4週間		
ノババックス	18歳以上	18歳以上	× 不可	3週間	6か月以上	× 不可
アストラゼネカ	原則40歳以上 (18歳以上も可)	× 不可	× 不可	4週間～ 12週間	× 不可	× 不可
小児用 ファイザー	5～11歳	× 不可	× 不可	3週間	× 不可	× 不可

接種券の5か月経過後到達による間違い接種に要注意

ノババックスは4回目に  
使用できない